

第2期島根創生計画の考え方（案）

1 目指す将来像

「県民一人ひとりが愛着と誇りを持って笑顔で暮らせる『島根の暮らし』を守り、その暮らしを次の世代に引き継いでいく」という県民の皆様の思い、願いを実現するという基本的な考え方は変わっていないため、第2期計画においても、「人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根」を目指し、計画を策定していく。

2 総合戦略の数値目標

次の世代にも「笑顔で暮らせる島根」を引き継いでいくためには、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって人口を安定させることを目指す必要がある。

そのため、達成時期の見直しは検討する必要があるものの、以下の数値目標は、引き続き掲げていく必要があると考えている。

合計特殊出生率	2.07（人口を維持する水準）
人口の社会移動	均衡（±0）

3 計画期間と方向性

第2期計画の計画期間は令和7年度から11年度までの5年間とする。

この期間においては、人口減少により生じる様々な課題への対応がより求められるため、そうした5年間の取組の方向性を示す計画としていく。

また、第2期計画では、県が取り組む政策等に加えて、実質賃金についての都市と地方の格差是正、県民生活や県内の中小企業の経営に影響を与える円安を放置する金融・為替政策の見直しなどを、島根県として政府に求めていくことも、計画の実現に欠かせないものとして盛り込んでいく。

4 KPI等

オール島根で取組を進めていく中では、県民の皆様と現状や取組の内容などを共有する必要がある。そのため、KPIの設定も含め、創生計画の進捗状況をどのような形で県民の皆様へわかりやすくお示しするか、来年度の計画策定に併せて検討していく。

5 策定の進め方

来年度は、創生計画に対する考え方をお示しし、これまで進めてきた島根創生の取組の効果検証や新規拡充施策などの検討を行う。

県の施策に対し、広く県民の皆様から御意見を伺いたいと考えており、広聴会の開催やアンケートによる県民意識調査等を実施する。

県議会の御意見を伺い、県民、市町村の御意見を伺って、新たな計画の策定に取り組んでいく。